



2024年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月30日

上場会社名 太洋テクノレックス株式会社
コード番号 6663 URL <https://www.taiyo-tx.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細江 美則

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 園部 直孝

TEL 073-431-6311

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期の連結業績(2023年12月21日～2024年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|-----|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期第2四半期 | 1,760 | 0.1 | 34 | | 35 | | 26 | |
| 2023年12月期第2四半期 | 1,761 | 0.2 | 61 | | 41 | | 33 | |

(注) 包括利益 2024年12月期第2四半期 21百万円 (%) 2023年12月期第2四半期 33百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期第2四半期 | 4.39 | |
| 2023年12月期第2四半期 | 5.68 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期第2四半期 | 5,026 | 2,557 | 50.2 |
| 2023年12月期 | 4,577 | 2,539 | 54.8 |

(参考) 自己資本 2024年12月期第2四半期 2,525百万円 2023年12月期 2,508百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年12月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期 | | 0.00 | | 3.00 | 3.00 |
| 2024年12月期(予想) | | | | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2023年12月21日～2024年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,994 | 17.1 | 44 | | 39 | | 22 | | 3.78 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年12月期2Q | 5,992,400 株 | 2023年12月期 | 5,951,600 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年12月期2Q | 6,227 株 | 2023年12月期 | 6,227 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年12月期2Q | 5,962,540 株 | 2023年12月期2Q | 5,945,374 株 |

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・四半期報告書提出予定日:2024年8月1日

・注記事項(1)には、重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)に関する情報を記載しています。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (セグメント情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、ウクライナ及び中東情勢の長期化による原材料やエネルギー価格の高止まり、円安に伴う物価上昇により、実質賃金が連続してマイナスを記録するなど景気を下押しする懸念はあったものの、高水準な企業収益と約30年ぶりの水準となった春季労使交渉の結果が所得環境を改善したことから、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが属する電子基板業界は、生成A I 関連市場の拡大を受けてデータセンター向けサーバーや民生向けパソコンの需要は増加したものの、スマートフォン等の民生品や世界的なEV市場の失速、不正問題の影響等による自動車の減産により車載向け高機能製品の需要が低迷したことから、低調に推移いたしました。

このような経済環境の下、テストシステム事業及び鏡面研磨機事業において販売は増加したものの、電子基板事業及び産機システム事業において販売が減少したことから、売上高は減少いたしました。

これらの結果、連結売上高は1,760百万円（前年同四半期比0.1%減）と、前年同四半期連結累計期間に比べ1百万円の減収となりました。

損益については、テストシステム事業の売上高が増加したこと並びに人件費や広告宣伝費等の販売費及び一般管理費が減少したことに伴う影響はあったものの、電子基板事業及び産機システム事業において売上高が減少したことに伴う影響により営業損失34百万円（前年同四半期は61百万円の営業損失）、経常損失35百万円（同41百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失26百万円（同33百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電子基板事業)

医療機器メーカー向けのF P Cの販売は増加したものの、民生品及び産業機器向け製品の在庫調整が長期化している影響等により、その他セットメーカー及びカメラメーカー向け等のF P Cの販売が減少したことから売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響及び賃上げ等に伴う売上高労務費比率の上昇等により減益となりました。

その結果、売上高1,152百万円（前年同四半期比12.4%減）、セグメント利益163百万円（同33.1%減）となりました。

(テストシステム事業)

セラミックス基板及びパッケージ基板向け外観検査機並びにF P C向け通電検査機の販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、売上高が増加したこと、利益率の高い製品の販売により売上総利益率が上昇したこと並びに人件費や広告宣伝費等の販売費及び一般管理費が減少したことに伴う影響により黒字転換いたしました。

その結果、売上高349百万円（前年同四半期比93.9%増）、セグメント利益31百万円（前年同四半期は80百万円のセグメント損失）となりました。

(鏡面研磨機事業)

リチウムイオン電池用フィルム加工向け研磨機の販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、労務費等が増加したことに伴い売上総利益率は低下したものの、売上高増加に伴う影響により増益となりました。

その結果、売上高192百万円（前年同四半期比26.0%増）、セグメント利益16百万円（同0.4%増）となりました。

(産機システム事業)

医療向け外観検査システムの販売はできたものの、大型パッケージ基板の自動検査ライン等の販売があった前年同四半期の反動減により、売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響により損失が拡大いたしました。

その結果、売上高65百万円（前年同四半期比41.7%減）、セグメント損失19百万円（前年同四半期は14百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ438百万円増加し、2,973百万円となりました。これは主として、売上債権及び棚卸資産が減少した一方、現金及び預金並びに有価証券が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、2,052百万円となりました。これは主として、1年内償還予定の社債の振り替えにより固定資産のその他に含まれる投資有価証券が減少した一方、有形固定資産の取得により増加したものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ311百万円増加し、1,163百万円となりました。これは主として、短期借入金及び夏季の賞与を計上したことにより流動負債のその他に含まれる未払費用が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ118百万円増加し、1,305百万円となりました。これは主として、長期未払金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、2,557百万円となりました。これは主として、利益剰余金が減少した一方、投資有価証券の時価が上昇したことによりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動により獲得した資金が257百万円、投資活動により使用した資金が34百万円、財務活動により獲得した資金が221百万円となり、その結果、資金は前連結会計年度末に比べ449百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には934百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、257百万円（前年同四半期は38百万円の使用）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純損失35百万円により資金が減少した一方、減価償却費67百万円、売上債権65百万円の減少及び棚卸資産47百万円の減少により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、34百万円（前年同四半期は80百万円の使用）となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出19百万円及び定期預金の増加12百万円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、221百万円（前年同四半期は228百万円の獲得）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出150百万円により資金が減少した一方、長期借入れによる収入250百万円及び短期借入金の純増加額180百万円により資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期の連結業績予想については、足元の損益は当初予想を上回って推移しているものの、通期業績予想については、売上高計画の達成見込み状況等が現時点では不透明であることを考慮した上で、「2024年12月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり当初予想を据え置くこととし、今後、重要な変更がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月20日) | 当第2四半期連結会計期間 (2024年6月20日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,279,784 | 1,740,919 |
| 受取手形及び売掛金 | 632,233 | 567,470 |
| 有価証券 | 50,000 | 150,000 |
| 商品及び製品 | 73,880 | 137,415 |
| 仕掛品 | 341,045 | 211,645 |
| 原材料及び貯蔵品 | 122,114 | 141,091 |
| その他 | 36,184 | 25,406 |
| 貸倒引当金 | △382 | △375 |
| 流動資産合計 | 2,534,859 | 2,973,574 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 293,197 | 281,398 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 173,161 | 232,761 |
| 土地 | 906,424 | 906,424 |
| その他(純額) | 30,191 | 41,797 |
| 有形固定資産合計 | 1,402,975 | 1,462,381 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 78,512 | 65,637 |
| 無形固定資産合計 | 78,512 | 65,637 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 565,583 | 528,407 |
| 貸倒引当金 | △4,012 | △3,832 |
| 投資その他の資産合計 | 561,570 | 524,574 |
| 固定資産合計 | 2,043,057 | 2,052,593 |
| 資産合計 | 4,577,917 | 5,026,168 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月20日) | 当第2四半期連結会計期間 (2024年6月20日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 117,063 | 113,669 |
| 短期借入金 | 339,166 | 566,173 |
| 未払法人税等 | 16,108 | 12,328 |
| 製品保証引当金 | 720 | 1,006 |
| その他 | 378,663 | 470,283 |
| 流動負債合計 | 851,721 | 1,163,460 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 414,747 | 467,728 |
| 長期未払金 | 77,895 | 135,020 |
| 役員退職慰労引当金 | 164,370 | 164,370 |
| 退職給付に係る負債 | 520,696 | 528,956 |
| 資産除去債務 | 9,247 | 9,247 |
| 固定負債合計 | 1,186,957 | 1,305,323 |
| 負債合計 | 2,038,679 | 2,468,784 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 815,198 | 822,195 |
| 資本剰余金 | 938,498 | 945,495 |
| 利益剰余金 | 656,978 | 612,991 |
| 自己株式 | △116 | △116 |
| 株主資本合計 | 2,410,559 | 2,380,565 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 49,817 | 91,056 |
| 為替換算調整勘定 | 48,202 | 53,903 |
| その他の包括利益累計額合計 | 98,019 | 144,960 |
| 非支配株主持分 | 30,659 | 31,857 |
| 純資産合計 | 2,539,238 | 2,557,384 |
| 負債純資産合計 | 4,577,917 | 5,026,168 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月21日 至 2023年6月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年6月20日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,761,862 | 1,760,225 |
| 売上原価 | 1,272,696 | 1,264,057 |
| 売上総利益 | 489,165 | 496,168 |
| 販売費及び一般管理費 | 550,357 | 530,633 |
| 営業損失(△) | △61,192 | △34,465 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 794 | 745 |
| 受取配当金 | 640 | 702 |
| 為替差益 | 77 | — |
| 助成金収入 | 8,062 | 2,515 |
| 作業くず売却益 | 11,684 | 91 |
| その他 | 5,487 | 4,039 |
| 営業外収益合計 | 26,747 | 8,094 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,902 | 5,275 |
| 債権売却損 | 1,954 | 2,010 |
| 為替差損 | — | 1,349 |
| その他 | 440 | 89 |
| 営業外費用合計 | 7,297 | 8,725 |
| 経常損失(△) | △41,743 | △35,096 |
| 特別利益 | | |
| 補助金収入 | 98,723 | 8,366 |
| 特別利益合計 | 98,723 | 8,366 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 82 | 40 |
| 固定資産圧縮損 | 98,723 | 8,366 |
| 投資有価証券評価損 | 75 | — |
| 特別損失合計 | 98,882 | 8,406 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △41,901 | △35,136 |
| 法人税等 | △7,835 | △9,657 |
| 四半期純損失(△) | △34,066 | △25,478 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △306 | 672 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △33,760 | △26,151 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月21日 至 2023年6月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年6月20日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △34,066 | △25,478 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,333 | 41,239 |
| 為替換算調整勘定 | 2,171 | 6,226 |
| その他の包括利益合計 | 838 | 47,466 |
| 四半期包括利益 | △33,228 | 21,987 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △33,216 | 20,789 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △11 | 1,198 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月21日 至 2023年6月20日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月21日 至 2024年6月20日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失 (△) | △41,901 | △35,136 |
| 減価償却費 | 56,425 | 67,721 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 75 | — |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △30 | 286 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △134 | △187 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 11,326 | 8,260 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,434 | △1,447 |
| 支払利息 | 4,902 | 5,275 |
| 助成金収入 | △8,062 | △2,515 |
| 補助金収入 | △98,723 | △8,366 |
| 固定資産除却損 | 82 | 40 |
| 固定資産圧縮損 | 98,723 | 8,366 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △35,557 | 65,537 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △57,430 | 47,962 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △20,346 | △3,860 |
| その他 | 37,207 | 115,154 |
| 小計 | △54,878 | 267,090 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,441 | 1,447 |
| 利息の支払額 | △5,260 | △5,848 |
| 助成金の受取額 | 8,062 | 2,515 |
| 法人税等の支払額 | △5,449 | △8,871 |
| 法人税等の還付額 | 18,048 | 1,044 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △38,034 | 257,376 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の増減額 (△は増加) | △12,002 | △12,002 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △134,787 | △9,462 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,200 | △1,200 |
| 有価証券の償還による収入 | 10,000 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △39,594 | △19,570 |
| 補助金の受取額 | 98,723 | 8,366 |
| 保険積立金の積立による支出 | △1,534 | △761 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △80,394 | △34,630 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 166,000 | 180,000 |
| 長期借入れによる収入 | 280,000 | 250,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △168,165 | △150,012 |
| 長期未払金の返済による支出 | △31,955 | △40,685 |
| 配当金の支払額 | △17,836 | △17,836 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 228,042 | 221,466 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,796 | 4,920 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 111,410 | 449,133 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 713,634 | 485,299 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 825,044 | 934,432 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月21日 至 2023年6月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|---------------------------|------------|---------------|-------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 電子基板 事業 | テストシス テム事業 | 鏡面研磨機 事業 | 産機シス テム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 1,316,787 | 180,235 | 152,751 | 112,087 | 1,761,862 | — | 1,761,862 |
| セグメント間 の内部売上高又は 振替高 | — | — | — | 637 | 637 | △637 | — |
| 計 | 1,316,787 | 180,235 | 152,751 | 112,724 | 1,762,499 | △637 | 1,761,862 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 244,563 | △80,667 | 16,435 | △14,820 | 165,510 | △226,702 | △61,192 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△226,702千円には、セグメント間取引消去等8,472千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△235,175千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年12月21日 至 2024年6月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|---------------------------|------------|---------------|-------------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 電子基板 事業 | テストシス テム事業 | 鏡面研磨機 事業 | 産機シス テム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 1,152,906 | 349,498 | 192,471 | 65,349 | 1,760,225 | — | 1,760,225 |
| セグメント間 の内部売上高又は 振替高 | — | — | — | 219 | 219 | △219 | — |
| 計 | 1,152,906 | 349,498 | 192,471 | 65,568 | 1,760,444 | △219 | 1,760,225 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 163,712 | 31,660 | 16,492 | △19,566 | 192,299 | △226,764 | △34,465 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△226,764千円には、セグメント間取引消去等10,825千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△237,589千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。